

一般社団法人日本医療検査科学会
2020年(令和2年)度 臨時理事会

開催日時： 2020年8月1日(土)16時00分～17時30分
開催場所： 日本医療検査科学会事務局よりweb会議
出席者： 萱場広之理事長、横田浩充副理事長、康東天理事、澤部祐司理事、
谷直人理事、高橋聡理事、通山薫理事、萩原三千男理事、
日高洋理事、藤巻慎一理事、村上正巳理事、和田隆志理事、
白井秀明監事、内海健監事、
欠席者： なし

議 題

1. 理事長挨拶

萱場理事長より、ご参集頂いたことへの謝辞があった。

2. 審議事項

第52回大会開催について

横田副理事長より、7月31日に行われたJACLaSとのweb会議の報告があった。日本臨床検査薬協会からコロナウイルス感染拡大に伴い機器展示自粛の申し入れを受けたとJACLaSから報告があった。また、機器展示キャンセルが14社、座長予定者が2名辞退、一般演題も複数の辞退の申し入れ、ランチョンセミナー座長および演者未定が4社あり、関東圏への出張が難しいとの意見も出ている。その為、横田副理事長より第52回大会開催について臨時理事会開催の申し入りがあった。

康理事より、一般演題はオンライン上での「ポスター発表」または「パワーポイントにて発表」を掲載し、発表した業績が残るようにしたいとの意見があり、審議の結果、第52回大会はオンデマンド開催とすることが承認された

通山理事より、7月に行われた検査血液学会では、一般演題は誌上発表、特別講演・教育講演はパワーポイントでの収録、シンポジウムはZoomで行ったとの参考例が挙げられた。学術集会としての機能を維持するならばオンライン開催でも対応可能との意見があり、審議の結果特別講演・教育講演・シンポジウム・ランチョンセミナーもオンデマンド配信をする方針で決定した。

村上理事・久谷理事より各技術セミナーの開催に関する質問があり、各技術セミナーでは委員会の希望に応じてオンデマンド配信とする。実習がある委員会は講演部分のみを配信する事で承認された。

和田理事・藤巻理事よりオンデマンド開催をする場合の準備時間に関する指摘があり、会期期間の延長や開催時期の見直しも検討してはどうかとの意見があった。


また、オンデマンド視聴にあたっては大会事前参加登録を必須とし、参加費は8000円で承認された。

事務局より、現地開催がなくなることによりパシフィコ横浜へのキャンセル料が約500万円、オンデマンド開催にすることで約800万円の費用が追加予定となることが報告された。


以上

2020年9月2日

一般社団法人日本医療検査科学会

議長 菅場 宏之 

議事録署名人 白井 秀明 
(出席監事)

議事録署名人 内海 健 
(出席監事)